

4-1

説明的文章(1)

■ 学習日

確認問題

- 1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

(1) 本文中の次のことばの読みを確認しよう。

- (2) 本文中の次のことばの意味を確認しましょう。

- (3) 線①「教養をつける大切さ」とありますが、筆者は、教養

・教養は、
① ために必要だから。

②

- (4) — 線② 二人一人の意見はそれぞれ同等の価値を持つという

のは、ある意味では正しいが、全面的には正しくない」とありますが、筆者はここで、どのようなことを言おうとしていますか。次から最も適切なものを選び、記号を○で囲みなさい。

ア 一人一人の意見が同等の価値だと考えるのが理想ではあるが、教養のない人の意見は総じて価値がないのが現実である。

養のある人の意見が不当に軽くあつかわれていて、おかしい

工 一人一人の意見を認め、尊重しあうことは大切だが、教養の

- (5) 線③「なまじ知識があると生の感動が邪魔される」と

いったもつともらしい言葉」を言い換えたことばを、本文中から二十五字（読点も字数に数えます）で探し、その最初と最後の五字を書き抜いて答えなさい。

§

- (6) 本文中で筆者が述べようとしていることとして最も適切なものを次から選び、記号を○で囲みなさい。

ア 学問的権威を否定しようとする風潮が強い現代では、学問に対する評価が不当に下げられており、人々が勉強し、教養を身につける自由が侵害されているといえる。

イ 学校の勉強なんか役に立たなかったと主張するお笑い芸人や成功者たちは、自分が特殊な仕事に就いていて、社会に大きな影響を与える存在であることを自覚すべきである。

ウ「知識があると感動が邪魔される」と主張する人々は、自分の不勉強を正当化して自らの地位を保とうとしているにすぎず、

誤った権威のあり方として批判されるべき存在である。

工 個人の価値観を重視し、知識や教養を得ることに對して敬意を払わなくなりつつある近年の風潮は、人々の視野をせばめることにつながる可能性があり、危険である。